

第2期 とやま呉西圏域都市圏ビジョン（案）
基本目標の指標 及び 連携施策の重要業績評価指標(KPI)

目標値（2025年）の設定について

第2期 とやま呉西圏域都市圏ビジョン 圏域の役割とその指標について（おさらい）

● 総務省「連携中枢都市圏構想推進要綱」で規定された事項

圏域の役割

ア 圏域全体の経済成長のけん引

イ 高次都市機能の集積・強化

ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

● 前回（R2.8.3）の「呉西圏域ビジョン懇談会」までに承認された事項

第2期ビジョンの策定にあたり、圏域の各役割に関する指標（圏域独自に設定可）を見直した。

圏域の役割	第1期指標	第2期指標
ア 圏域全体の経済成長のけん引	付加価値額（GRP）	製造品出荷額等
		総所得金額等
イ 高次都市機能の集積・強化	滞在人口率	同左
ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	圏域全体の社会動態	同左

《指標見直しの理由》

第1期の指標「付加価値額(GRP)」は、環境省「地域産業関連表」、「地域経済計算」ほか多数の統計値から事務局にて独自算定した値であり、他圏域と単純比較できない指標であったことなどから、全国的な統計から取得できる指標に改めた。

● 指標の目標値設定についての考え方

◆ 事務局案

(1) 「コロナ禍からの回復」の視点で設定してはどうか

- ① 第一に、中間年度（2023年）までにコロナ前の水準まで回復させる。
- ② 計画の最終2カ年（2024-25）年は、コロナ前の水準からの成長を目指す。

(2) コロナ禍からの回復状況に応じ、計画期間中であっても目標値を柔軟に見直してはどうか

- ・2020年実績や2021年の状況に応じて、ビジョンを改訂し目標値を見直す。
例) 「2023年までの回復を目指す」→「**2022年までの回復**を目指す」など

● 目標値の設定

○とやま呉西圏域都市圏ビジョン 基本目標

圏域の役割	基本目標					出典
	指標	第1期参考		第2期		
		現状値 (調査年)	目標値 (2020年)	基準値	目標値 (2025年)	
ア 圏域全体の経済成長のけん引	(1) 製造品出荷額等	—	—	1兆5,658億円 (2018年※)	1兆6,000億円	経済産業省 「工業統計調査」より
	(2) 総所得金額等	—	—	5,967億円 (2019年)	6,100億円	富山県 「市町村税の状況」より
イ 高次の都市機能の集積・強化	滞在人口率	1.02倍 (2015年・平日)	1.04倍	0.99倍 (2019年・平日)	1.02倍	「RESAS」より ・平日14時時点 ・15歳以上80歳未満
ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	圏域人口の社会動態	-394人 (2015年)	±0人 《移動均衡》	-509人 (2019年)	±0人 《移動均衡》	各市の「住民基本台帳」より

※「製造品出荷額等」の2019年速報値の発表は2021年2月末予定のため、2018年確定値を基準値に設定。

● 「ア 経済成長のけん引」の指標 目標値設定の考え方

「(1)製造品出荷額等」及び「(2)総所得金額等」については、コロナ禍による落ち込みが見込まれており、政府の経済見通しなどを考慮し、影響を受ける前の水準に中間年度(2023年)までに回復させることを第一目標とする。計画の最終2カ年(2024-25)年は、コロナ前の水準からのさらなる成長を目指す。

2021年1月現在、2020年の統計値が発表されておらず、新型コロナの影響が計れないことから、計画期間中においても2020年以降の実績に応じ、柔軟に目標値の見直し(ビジョンの改訂)を行う。

基本目標と連携施策との関係

○連携施策の重要業績評価指標（KPI）

役割	施策	KPI	
ア 圏域全体の けん引 の経済成長	(1) 産学金官民一体となった圏域の成長戦略の策定	計画期間中に立ち上げた新規連携事業数	
	(2) 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進	創業支援セミナーを通じた起業・創業件数	
	(3) 地域資源を活用した商品・サービスの開発、販路開拓の推進	①伝統産産品の展示PR件数 ②農業産出額	
	(4) 戦略的な観光施策	主要観光地入込客数	
イ 高次の 集積・ 都市機能 強化	(1) 高度な医療サービスの提供	診療実績	
	(2) 広域的公共交通網の構築	主要駅の一日あたり乗車人数	
	(3) 高等教育・研究開発の環境整備	①地元大学生の県内就職率 ②特許件数	
ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	A 生活機能の強化に係る政策分野	(1) 地域医療・介護・福祉	要介護（要支援）認定率
		(2) 教育・文化・スポーツ	スポーツ大会・合宿等誘致件数
		(3) 地域振興	企業立地件数
		(4) 災害対策	各市の防災訓練及び防災士勉強会に参加する防災士の数
		(5) 環境	①環境啓発事業への参加人数 ②環境啓発事業への参画企業・団体数
	B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	(1) 地域公共交通	万葉線の乗車人数
		(2) 地域内外の住民との交流・移住促進	移住・定住者数
	C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野		①人事交流の実施件数 ②研修実績

基本目標の指標

圏域の製造品出荷額等（経済規模）と
総所得金額等（豊かさ）

圏域の滞在人口率
（交流人口）

圏域の社会動態

各施策は、施策の目的（＝基本目標）の達成に寄与するものであるとともに、他の目的・目標にも寄与する関係となっている。

連携施策の重要業績評価指標（=KPI）の設定（おさらい）

● 連携施策のKPIの見直し内容

○連携施策のKPI 指標数比較（第1期→第2期）【第2期：15施策・19指標】

圏域の役割	連携施策数 (第1期→第2期 変更なし)	第1期 指標数	第2期 指標数
ア 圏域全体の経済成長のけん引	4	6	5
イ 高次都市機能の集積・強化	3	4	4
ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	8	10	10
合計	15施策	20指標	19指標

○連携施策のKPI 削除・変更箇所（第1期→第2期） … 1指標を削除、2指標を変更

圏域の役割	連携施策	第1期KPI	第2期KPI	指標の 削除・変更理由
ア 圏域 全体の経 済成長の けん引	(2) 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進	とやま呉西圏域共創ビジネス研究所の受講生から3年以内に新規事業に着手する人の割合（%）	[削除]	現年度の取組の成果について3年経過しないと計ることができず、PDCAが回せない。
	(4) 戦略的な観光施策	主要観光地入込客の平均伸び率（%）	主要観光地入込客数（人）	率ではわかりにくいとの意見があり、実数に改める。
ウ 圏域 全体の生 活関連機 能サービ スの向上	A 生活機能の強化に係る政策分野 (1) 地域医療・介護・福祉	平均健康寿命（日常生活動作が自立している期間の平均）（歳）	要介護(要支援)認定率（%）	厚生労働省「介護保険事業状況報告」の統計値公開が遅いことに加え、6市分を独自算定していた。各市から県への報告値である認定率に改める。

連携施策のKPI 第2期における目標値設定の考え方

● 指標の分類

基本目標を達成するため、各連携施策の各指標（KPI）の目標値を以下の考え方で設定する。

(1) 増加指標 …14指標

計画期間中の増加を目標とする。新型コロナウイルスの影響の有無も考慮したうえで、目標値を設定。

(2) 維持指標 … 5 指標

人口減少やその他の要因により減少傾向にある指標や数値を抑えるべき指標について、維持を目標とする。